

宮城県青年技能者表彰の推薦書類作成・提出における留意事項

第1 推薦書類の作成・提出について

1 推薦書類一式について

推薦者は、1人の被推薦者の書類を「第2 調書（様式第1号）記載要領」及び3. 推薦書類一式作成上の具体的留意事項に基づいて作成のうえ、提出すること。

2 推薦書類の各様式の入手について

推薦書類の各様式は、県のホームページ「技能者表彰 推薦書類様式等ダウンロード」からダウンロードすること。

【県ホームページ「技能者表彰 推薦書類様式等ダウンロード」URL】

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sanzin/minkan3-youshiki.html>

【県ホームページのトップページからのアクセス方法】

[「トップページ」](#) > [「しごと・産業」](#) > [「分類から探す」](#) > [「労働・雇用・資格」](#) > [「職業能力開発」](#) > [「技能者表彰 推薦書類様式等ダウンロード」](#)

なお、電子メールによる送付等、ホームページからのダウンロード以外の方法で推薦書類の各様式の入手を希望する場合は、産業人材対策課（「3 推薦書類の提出について」参照）に連絡すること。

3 推薦書類の提出について

推薦書類については、以下の提出先に提出すること。

なお、推薦書類の電子データの提出については、CD-ROM若しくはDVD-ROM等の記録媒体（USBメモリを除く）による提出の場合は以下の提出先に、電子メールによる提出の場合は以下のメールアドレス宛に提出すること。（提出された記録媒体は返却しない点に留意すること。）

提出先

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

宮城県経済商工観光部産業人材対策課 人材育成第二班

TEL：022-211-2763

メールアドレス：sanzinj2@pref.miyagi.lg.jp

4 その他留意事項について

電子メールでの電子データの提出にあたっては以下のことを厳守すること。

- (1) 1名分の全ての推薦書類をパスワード付きZIPにより圧縮して1つのファイルにすること。
- (2) 圧縮したファイルの大きさは1名につき10メガバイト以内にすること。1通のメールに添付したファイルのサイズが計10メガバイト以上となった場合は、1通につき10メガバイト未満になるように複数に分けて送信すること。

- (3) 全ての推薦書類送付後、添付ファイルを付けない別メールにてZIPファイルのパスワードを送信すること。複数のメールに分けて書類を送信した場合は、何通に分けて送付したかを明記すること。
また、その際のメールのタイトルは先頭に「【パスワード送付】」と付したものとすること。
- (4) アップローダー等のストレージサービスは使用しないこと。

5 推薦書類の不備について

- (1) 提出書類は返却しないので、返却を要する資料は提出しないこと。
- (2) 提出された書類に不備があった場合、当該箇所の修正や追加書類の提出を求める際には、適切に応じること。

第2 調書（様式第1号）記載要領

- 1 本調書は、被表彰者の選考のための基本票となるので、記載事項は同様式により明瞭かつ、的確に所定欄に記入すること。
なお、「技能の概要」及び「功績・貢献の概要」の欄について、一葉で記入することが困難な場合は、二葉以上になっても差し支えないこと。ただし、二葉目以降は職業名、職種名及び氏名を記入の上、必要な欄のみを設けること。
- 2 「職業部門」欄には、被推薦者が従事する職種を別表「職業部門、職業分類及び職種（例示）」に定める職業部門の番号で記入すること。
- 3 「職種名(1)及び(2)」欄には、被推薦者が従事する職種を別表に例示している職種名を参考に記入すること。
なお、職種名や部門が不明な際は以下を参照すること。
厚生労働省編職業分類（ハローワークインターネットサービス内）
https://www.hellowork.mhlw.go.jp/info/mhlw_job_dictionary.html
- 4 「氏名」欄には、戸籍に記載されている字画で氏名を記入し、ふりがなを付けること。特に、旧字、新字、略字等は正しく記入すること（渡辺・渡邊・渡邊，齋藤・斎藤 等）。
なお、雅号等がある者については、その雅号等を氏名の下に（）書きで記入すること。
- 5 「生年月日」欄には、戸籍に記載されている生年月日を記入し、（）内に表彰を行う年度（以下「当該年度」という。）の11月1日現在の満年齢を記入すること。
- 6 「最終学歴」欄には、最終の学校名（大学及び高専等の場合は、学部及び学科名を併記すること。）及び卒業（又は中退）年月を記入すること。
- 7 「現住所」欄については、住民票に記載されている住所を記載することとし、郵便番号、現住所、電話番号

号を略さずに記入すること。

8 「就業地」欄は次により記入すること。

- (1) 「事業所名」欄には、雇用されている場合にあっては雇用事業所名を、自営している場合にあっては屋号等をそれぞれ省略せず正確に（法人格を省略したり、「株式会社」を「(株)」などと表記しないこと）に記入し、拠点名等（例：「〇〇工場」「〇〇支店」「〇〇営業所」など）があれば記載すること。
- (2) 「所在地」欄には、郵便番号、所在地及び電話番号を略さずに記入すること。
- (3) **当該年度の11月1日**以前に就業地が変更となることが推薦時に確定している場合はカッコ書きで「(〇月〇日より変更予定)」などと明記すること。また、推薦後に就業地が変更となった場合は速やかに連絡すること。
- (4) 「事業所全体の従業員数」欄における人数には、被推薦者も含めた人数を記載すること。（例えば、就業者が被推薦者のみという事業所の場合は、0名とはならず、1名となる。）

9 「職歴」欄等には次により記入すること。

- (1) 「職歴」欄等には、就業先事業所の名称、職務内容、地位及び役職等の異なるごとに記入すること。
なお、団体等における職歴、公職歴及び団体歴のうち、本表彰と直接関係がないものは記入しないこと。
- (2) **当該年度の11月1日**以前に就業先が変更となることが推薦時に確定している場合は括弧書きで「(〇月〇日より変更予定)」などと明記すること。
- (3) 「在職期間」欄には、その職の始期及び終期を記入すること。
なお、現職については、**当該年度の11月1日**をもって終期とすること。
- (4) 「在職年月数」欄には、半月単位で計算した在職年月数を記入すること。ただし、月の途中で就職又は離職をした場合の計算は、月の15日以前に就職をしたものは初日に、月の16日以降に就職したものは16日に就職をしたものとみなし、15日以前に離職をしたものは15日に、16日以降に離職をしたものは末日に離職をしたものとみなし計算すること。
- (5) 「重複を除く年月数」欄には、表彰にかかる技能を要する職種に従事していた期間の合計を記入すること。ただし、同一の時期に2以上の職にあった場合及び前項で就職又は離職等とみなしたため同一の時期に2以上の職にあったとみなした期間を一方の職から除外すること。

10 「勲章・褒章」欄及び「表彰」欄には、それぞれ既有的勲章・褒章及び表彰（技能に関連して表彰を受けたもののみ記入すること。）別に受賞及び表彰年月並びにその理由を記入すること。（表彰を証する書面の写しを全て添付すること。）

なお、技能に関係ない表彰は記載しないこと。

11 「免許・資格等」欄には、免許、資格、特許及び実用新案等を有する者については、その職種と取得年月を、また、技能検定に合格している者については技能士の名称（〇級〇〇〇技能士）とその年月を証書等により確認の上、記入すること。（免許等を証する書面の写しを全て添付すること。）

なお、技能と関係ないもの、例えば「普通自動車運転免許」等は記載しないこと。

- 12 「青年技能者の概要」欄には、その者の有する技能の概要、考案及び改善等の功績・貢献の概要及び技能競技大会の成績等の概要について、的確に把握できるよう次により記入すること。
- (1) 「技能の概要」及び「功績・貢献の概要」欄については、それぞれ事項を見出し書きし、その事項について、下記(2)及び(3)により、具体的に記入すること。また、一般的でない文字・用語等については、ふりがな及び簡単な説明を付けること。
 - (2) 「技能の概要」欄には、関連する他の資料に合わせて、当該技能者の従事する職種、技能の水準、範囲、特長あるいは他の技能者との比較等の観点から優れた技能を有する者であることが判定できるよう、特に技能の質的な面を中心に具体的に記入すること。
 - (3) 「功績・貢献の概要」欄には、当該技能者が技能者として他の技能者の模範と認められる事績について簡潔に記載すること。
 - (4) 「技能競技大会の成績等」欄には、技能競技大会への出場歴及びその成績を記入すること。
- 13 「就業先の概要」欄には、その者が勤務する事業所や自営する店舗等の営業内容及び業界、地域での評価(被推薦者個人ではなく事業所・店舗等の評価)を記入すること。
- 14 「推薦団体名」欄には、団体代表者の職氏名まで記入すること。
- 15 「推薦理由」欄には、推薦理由の要点について簡潔に記入すること。また、記載内容は功績等調書と合わせること。

第3 推薦書類一式作成上の具体的留意事項

選考は書面審査という性質上、記述内容的確実性や分かりやすさが選考結果に影響することがあるので留意すること。

これまでの選考課程において、指摘を受けた事例

- 1 技能・功績が社内での活躍に限定され、技能の相対的レベル及び地域への貢献度合いが分かりにくい。
⇒ **業界内でのレベル、地域への貢献度合いについて具体的に記載すること。**
- 2 共同作業の場合、候補者が具体的にどのように関わったのか不明確、又は製品の紹介のみで技能の関与が不明確。
⇒ **関わった部分について、個人の技能に特化し、具体的に記載すること。**
また、その製品の製作過程のどこで本人の技能が活かされたのか明確にすること。
- 3 技術的要素の羅列のみで、技能・功績の実績内容が分かりにくい。
⇒ **単なる技術の羅列ではなく、その技術が優れていることを判断できるよう、技術の質的な面(業界内でのレベル、他の技能者との比較等)を中心に、分かりやすく記載すること。**

4 「非常に優れている」「短時間で加工できる」「精度が向上した」等、表現が客観性に欠ける。

⇒ 他と比較してどう優れているか数値等で表現すること。

(例) 通常3時間かかる加工を1時間でできる。

標準公差 $\pm 0 \mu\text{m}$ が $\pm \Delta \mu\text{m}$ に向上した。

第4 添付資料について

- 1 宮城県青年技能者表彰実施要領第3(4)に定める「履歴書」には、上半身、正面、脱帽で、最近(6か月以内)撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm程度)を、裏面に氏名を記載の上貼付すること。
- 2 宮城県青年技能者表彰実施要領第3(5)イに定める「本人の製作物又は発明、考案、改良等に関する説明書、写真等」とは、本人の優れた技能を証明できるものとし、作業状況及び技能の具体的な説明を付けること。特に、写真については選考の際の有力な資料となるので、被推薦者の技能レベルや実際の作業風景・作品等が分かる大きくて鮮明なものを、できるだけ多く添付すること。(可能な限り、データでの提出すること。)
- 3 被推薦者が当表彰を受賞した場合、調書に記載された内容(写真を含む)をホームページ等で公表することがあるので、あらかじめ本人の同意を得ること。

第5 その他

同一団体からの同一職種の推薦は、毎年度1名ずつとする。ただし、やむを得ない事情がある場合は、その理由を説明した書面(様式自由)を添付の上、推薦順位を付して推薦すること。この場合、それぞれの技能・功績の記述が同じような内容にならないよう留意すること。

第6 記載例 (令和4年度表彰の場合)
(様式第1号)

楷書で正確に戸籍に記載されている
字面で記入してください。
特に、旧字・新字・略字に注意し
てください。(例: 渡邊・齋藤等)

別添「職業部門、職業分類及び
職種(例示)」に定める「職種(1)(2)」
から、適切な職種名を選択し、記載
してください。

調 書 (1)

職 業 部 門		職 種 名 (1)		職 種 名 (2)			
9		大工		建築大工			
ふりがな 氏 名 (雅号等)	みやぎ じろう 宮城 次郎		職 歴	在職期間	在職年月数	重複を除く年月数	
生年月日	平成元年3月3日 (33歳) 男・女		宮城県第二建設株式会社 入社 現在に至る	H19 4 1 R4 11 1	年 月 年 月	15年7月	
最終学歴	宮城県立〇〇〇〇高等学校 建築科卒 (平成19年3月)		和暦で記載してください。				
現住所	〒999-9999 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 TEL 022 - 211 - 2763		最終の学校名(大学及び高専等場合は学部及び学科名まで)及び卒業(又は中退)年月を記載してください。				
就 業 地	事業所名	宮城県第二建設株式会社	事業所全体の従業員数	15人			郵便番号や電話番号の記入漏れが無いよう確認してください(提出後変更した場合は、連絡願います)。
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 宮城県仙台市青葉区本町〇丁目□番◇号 TEL 022-211-××××					
勲章・褒章		表 彰		免許・資格等名		取得年月	
		<ul style="list-style-type: none"> 第2回若年者ものづくり競技大会 建築大工職種 第1位 (平成18年8月) 第49回技能五輪全国大会 建築大工職種 銀賞 (平成23年12月) 第31回全国青年技能者競技大会 銅賞 (平成27年9月) 		2級建築士 1級建築大工技能士		平成27年1月 平成28年3月	
		<ul style="list-style-type: none"> 産業界、知事、各大臣表彰を簡潔に記載してください(各種コンクール、功績等を含む) 表彰状・感謝状の写しを添付してください ※技能に関係ない表彰は記載しないでください。 		<ul style="list-style-type: none"> 技能士を含めて本欄に記載してください 証書等の写しを添付してください ※技能に関係ない資格は記載しないでください。 			

調 書 (2)

職 業 部 門	職 種 名 (1)	ふりがな	みやぎ じろう
9	大工	氏 名	宮城 次郎
青 年 技 能 の 概 要	技能の概要	<p>地元（白石市）高校の建築科を卒業し、白石市内の工務店に就職すると同時に、県内の認定職業訓練校（木造建築科）に入校、日々の業務や訓練の中で建築大工としての技能の研さんに励む傍ら、積極的に技能競技大会にも出場し、全国規模の大会で上位入賞を果たす程の技能を身に付けている。</p> <p>特に、かんながけの技能に優れており、刃先の研磨など緻密な調整を施し、厚さ5μmの削り出しを行うことができる。</p> <div data-bbox="1007 510 1485 707" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>概要を短文でまとめ、得意とする技能はその事項について、一般の人にもわかりやすく、簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別添による説明はしないでください ・難しい専門用語・特殊用語は別添で説明してください。 </div>	
	功績・貢献の概要	<p>自身の卒業した認定職業訓練校にて講師を務め、技能や知識、技能競技大会への出場で得た経験などを、訓練生に伝授しているほか、自身の出身校である宮城県立〇〇〇〇高等学校を定期的に訪問し、技能競技大会に向けた技術指導を無償で行っており、「若年者ものづくり競技大会」にて、指導した生徒が3大会連続で上位入賞を果たす（うち1回は最高位）など、高い指導力を有する。</p> <div data-bbox="1139 920 1485 1070" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>技能者として他の技能者の模範と認められる事績について、簡潔に記載してください。</p> </div>	
	競技大会の成績等	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回若年者ものづくり競技大会 建築大工職種 第1位（平成18年8月） ・第49回技能五輪全国大会 建築大工職種 銀賞（平成23年12月） ・第31回全国青年技能者競技大会 銅賞（平成27年9月） <div data-bbox="1007 1227 1485 1292" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>技能競技大会への出場歴及びその成績を記入してください。</p> </div>	
就業先の概要	<p>宮城県第二建設株式会社</p> <p>白石市を中心とした仙南地域にて、個人住宅の新築やリフォームを手掛けるほか、寺社などの改修も行っている。</p> <p>数々の施工実績とパフォーマンスにより仙南地域の顧客から厚い信頼を得ている。</p> <div data-bbox="1027 1406 1469 1547" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>その者が勤務する事業所や自営する店舗等の営業内容、業界内・地域での評価・評判等を記載してください。</p> </div>		
推薦団体名	<p>(所在地) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 宮城県仙台市青葉区本町△番▽号</p> <p>(名称・代表者氏名) 一般社団法人●●●● 会長 ■■ ■■</p> <p style="text-align: right;">TEL 022-211-▲▲▲▲</p>		
推薦理由	<p>日々の業務においては、幅広い知識や優れた技能、そして強いリーダーシップを発揮し、現場の取りまとめ役となっているほか、技能競技大会に積極的に出場し、上位入賞を果たしていることに加え、職業訓練校や高校において、後進指導を熱心に行っており、他の技能者の模範となるものである。</p> <div data-bbox="1118 1787 1485 1921" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>推薦理由の要点について簡潔に記載してください。内容は、功績等調書と合わせてください。</p> </div>		